

カーボンニュートラル

身近な所から取り組もう！

どうやって取組んだらいいんだろう？

自社のCO₂排出量を測定したい

取引先からCO₂排出量を求められて困っている

カーボンニュートラル！？

環境に配慮した経営をPRしたい！

カーボンニュートラルに取り組む補助金を知りたい！

再生可能エネルギーを導入したい！



カーボンニュートラルや脱炭素
なんだか難しそう・・・



まずは節電や身近な省エネから始めてみませんか？

相談：無料



専門相談員が皆様の実情にあわせた方法をお答えいたします。

お気軽にお問合せ下さい。

CARBON
NEUTRAL

公益財団法人神奈川産業振興センター

神奈川産業振興センターは、神奈川県の外郭団体で、県と連携し、県内の中小企業・小規模企業・個人事業主さまに経営相談サービスを提供する公的機関です。

<https://www.kipc.or.jp/>

↑詳しい情報はこちらから！

公益財団法人神奈川産業振興センター

TEL : 045-633-5201

FAX : 045-633-5194

以下チェックシートにチェックのうえご連絡ください。
(FAXの場合はこの用紙をそのままご送信ください。)

カーボンニュートラル支援相談員がアドバイスさせていただきます。



カーボンニュートラル実現に向けたチェックシート

No.	質 問	チェック
1	エネルギーの種類別(注)に毎月使用量を整理していますか (注) 電気/灯油/軽油/都市ガス等の別	<input type="checkbox"/>
2	事業所のCO2の排出量(年間)を把握していますか	<input type="checkbox"/>
3	事業所の電気、燃料の使用量を用途(注)別に把握していますか (注) 部門、工程、設備	<input type="checkbox"/>
4	省エネルギー対策の検討・外部診断を受診したことがありますか	<input type="checkbox"/>
5	省エネルギー・カーボンニュートラルを目的とした設備投資に、補助金が活用できることを知っていますか	<input type="checkbox"/>
6	中小企業のカーボンニュートラルへの取組事例を知っていますか	<input type="checkbox"/>
7	カーボンニュートラル実現に向けた政府の取り組みを知っていますか	<input type="checkbox"/>
8	自社で太陽光など再生可能エネルギーでの発電を検討しましたか	<input type="checkbox"/>
9	再生可能エネルギーで発電した電気を購入することを検討しましたか	<input type="checkbox"/>
10	【製造業向け】バイオマス燃料等を使用することで、CO2を削減ができることを知っていますか	<input type="checkbox"/>
11	再生可能エネルギー発電(自家使用)や再生可能エネルギー電気の購入ができない場合、あるいはそれだけでは不足する場合…再生可能エネルギーの環境価値を購入できることを知っていますか	<input type="checkbox"/>

(ふりがな)
ご氏名

(ふりがな)
会社名・屋号

〒 — —
ご住所
(営業所)

ご連絡先

(電話番号)
(メールアドレス)



中小企業 カーボンニュートラル 相談支援事業

カーボンニュートラル・脱炭素化に係わる ワンストップ相談窓口を設置しました！

中小企業のカーボンニュートラルや脱炭素化に、環境面と経営面から最適な支援を行うとともに、まだ取り組んでいない企業や必要性を感じていない企業に対して「脱炭素経営」の重要性を普及啓発していくことで、脱炭素化の実現を図ります。

- カーボンニュートラルや脱炭素化への取り組みに知識・経験を有する中小企業診断士等を「カーボンニュートラル支援アドバイザー」として配置し、皆さまのご相談に応じます。
- これからカーボンニュートラルや脱炭素化に取り組む方、既に取り組んでいる方のさまざまな課題を同アドバイザーが解決します。

相談日時／9時～17時（土・日・祝日を除く）

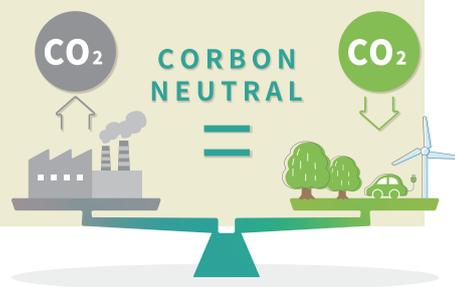
相談方法／対面、オンライン

（公財）神奈川産業振興センター

カーボンニュートラル相談窓口 TEL 045 (633) 5002

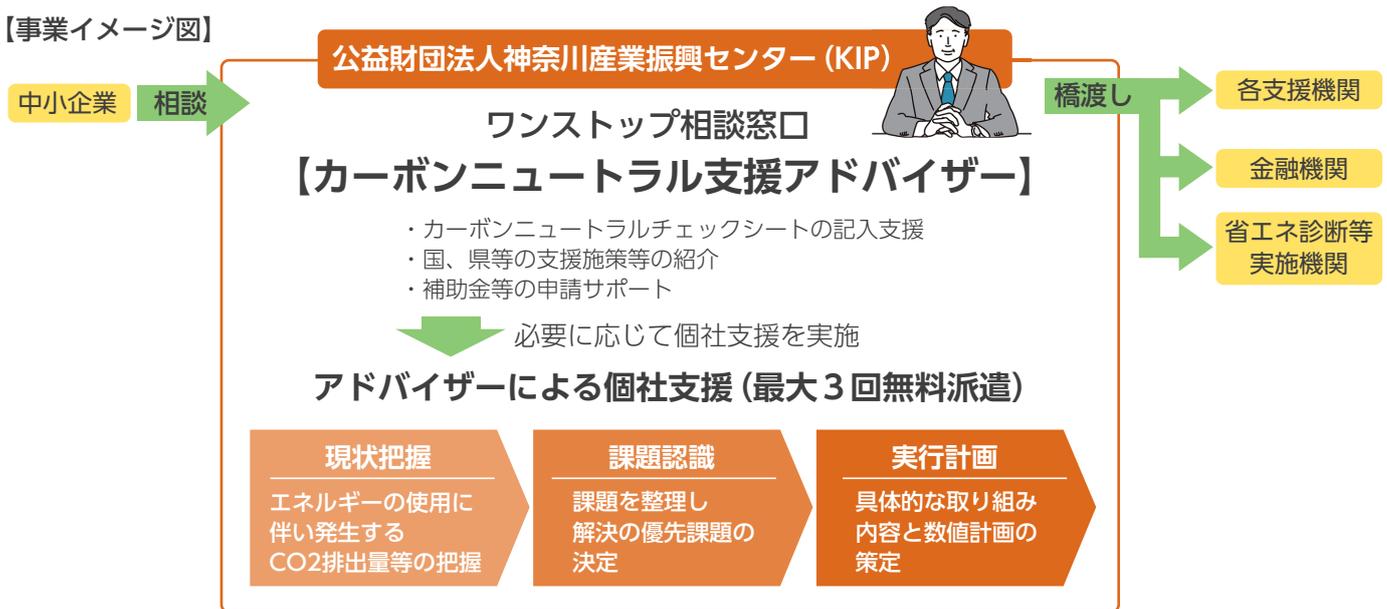
📁 カーボンニュートラルや脱炭素化の取り組みを進めるにあたり、以下のお悩みを抱えていませんか？

- どのようにカーボンニュートラル・脱炭素化に取り組んだらいいのか分からない
- 自社のCO2排出量を測定する方法を知りたい、または測定したい
- 環境に配慮した経営を効果的にPRしたい
- 取引先から自社製品・工程のCO2排出量の開示を求められて困っている
- 再生可能エネルギーを導入したい
- カーボンニュートラルや脱炭素化に取り組む補助金を知りたい、活用したい
etc...



カーボンニュートラル支援アドバイザーが解決します！

【事業イメージ図】



中小企業が カーボンニュートラル・脱炭素化に取り組むメリット

1 エネルギーコストの削減

設備投資や生産プロセス等の改善などによりエネルギー使用量が削減されるため、光熱費や燃料費を抑えることができます

2 競争力の強化、取引先や売上拡大

取引先に対し排出削減を求める企業も増加しているため、そうした企業に対し自社製品の訴求力向上につながります。既存の取引先と強固な関係性を構築し、新規取引先の獲得につながる可能性が高まります

3 知名度や認知度の向上

排出削減を達成した企業は、メディアや行政機関等から先進的事例として紹介されることで、自社の知名度・認知度の向上につながります

4 資金調達において有利に働く

資金調達の際に脱炭素への取り組みをどのように行っているかが重要視されるようになっており、金融機関は脱炭素に取り組む企業を優遇する商品を提供しています

5 社員のモチベーションや人材獲得力の強化

社会課題に取り組む姿勢を示すことで、社員の信頼や共感を獲得し、社員のモチベーション向上につながります。また、気候変動問題への関心が高い人材からの共感・評価も得られ、人材獲得力の強化につながります

Q. カーボンニュートラルって何？

A. 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることを意味しています。二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」を削減するとともに、森林などによる「吸収量」を差し引くことで、温室効果ガスを実質的にゼロにする取り組みです。省エネ等により排出量の削減に取り組むとともに、再生可能エネルギー利用への転換が必要です。カーボンニュートラルはSDGs (Sustainable Development Goals) と密接に関係しており、カーボンニュートラルに取り組むことは、SDGsの目標7、13の達成につながります。政府は2050年までに「カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」を目指すことを宣言しています。



目標7
エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



目標13
気候変動に
具体的な対策を